

2019年8月16日(金) ハコラク9月号 掲載

医療の現場から『骨粗鬆症を治療して健康寿命を延ばしましょう』

整形外科外来 三浦 由佳 看護師(骨粗鬆症マネージャー)

## 骨粗鬆症を治療して 健康寿命を延ばしましょう

昔は骨折の治療が終わると治療も通院も終了という時代がありました。現代は骨折が治っても骨粗鬆症の治療が必要だということが分かっています。骨粗鬆症による骨折は背骨(脊椎圧迫骨折)、太ももの付け根(大腿骨近位部骨折)、手首(橈骨遠位端骨折)、腕の付け根(上腕骨近位部骨折)に起こりやすく、骨粗鬆症の人が一度骨折すると、次々と骨折が起こりやすくなります。骨折をきっかけに要介護や寝たきりの状態となり、本人がつかいだけでなく家族に負担を強いることも少なくありません。骨折は健康寿命を短くする大きな要因となっています。そのため骨折が治っても次の骨折が起こらないよ

う、骨粗鬆症の治療を続けることが大切です。

近年の骨粗鬆症治療は医師の診療だけでなく、骨粗鬆症マネージャーという医療スタッフが中心となり、チームで治療の支援をしています。骨粗鬆症マネージャーは日本

骨粗鬆症学会の試験に合格した者に与えられる認定資格で、医療系国家資格を持つていれば条件を満たすと受験することが出来ます。

骨粗鬆症治療を開始する際に看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などが専門的

支援をしたり、入院の骨折治療が終わり退院や転院する際に骨粗鬆症の治療が続けられるようにすることも役割の一つです。さらに骨折前の骨粗鬆症の早期発見のため、検診の啓発にも力を入れています。日本の骨粗鬆症検診率は5%と低く北海道では1%です。日本のがん検診率が約40%なので、比べてみてもその低さがわかります。特に閉経後女性には骨粗鬆症になりやすく、糖尿病や甲状腺などの内分泌疾患や慢性腎臓病、閉塞性肺疾患、リウマチなどの人もリスクが上がります。骨粗鬆症に関しての質問などは骨粗鬆症マネージャーにお気軽にご相談ください。



### 函館中央病院

整形外科外来看護師  
骨粗鬆症マネージャー

三浦 由佳 さん



### 函館中央病院

函館市本町33-2  
☎0138-52-1231(代)  
<http://www.chubyou.com/>

■診療科目/  
内科、消化器内科、腫瘍内科  
循環器内科、小児科、外科  
整形外科、形成外科  
心臓血管外科、皮膚科  
産婦人科、耳鼻咽喉科  
歯科口腔外科など全25科目  
■受付時間/  
8:30~11:30、13:30~16:00  
※土曜は午前のみ。診療科や  
時間帯によっては要予約。  
■休日/日曜・祝日・年末年始

